

もくもく通信



月を見上げて



秋はお月見の季節。旧暦の秋の真ん中である中秋は、月が最も美しく見えるため、旧暦の8月15日の十五夜を「中秋の名月」と呼び、お月見をするようになったそうです。

そして、日本だけでなく、世界の人々を魅了してきた月。科学的な見地から見た月、そして暮らしの中の月など、月にまつわるおはなしを集めました。

また中面では、日本独自のお月見の風習についても紹介していますので、合わせてどうぞ。

『図説100のトピックでたどる月と人の歴史と物語』

デイヴィッド・ウォームフラッシュ／著 露久保 由美子／訳 原書房 2021年(446-ウ)

NASAの人類初の月面着陸から50年あまり。しかしそれは月と人類の歴史の一部にすぎません。それ以前の45億年あまり前の月の形成から、神話、科学まで、「月と人類の関わり」を、歴史と暦に刻まれた「時」にスポットを当てて、NASAの宇宙生物学者により100のトピックでわかりやすく解説されています。

『月と暮らす』

藤井 旭／著 誠文堂新光社 2019年(446-フ)

いつでもどこでも、目で眺めても双眼鏡で見ても望遠鏡でのぞいても楽しみのつきない月。月のある風景や月の満ち欠け、月に関することば、文学、暮らしなどについて綴った文章を美しい写真やイラストとともに紹介しています。あらためて地球に一番近い天体、月を感じることができます。

🐰🌕 他にもこんな本があります 🐰🌕🐰🌕🐰🌕🐰🌕🐰🌕🐰🌕🐰🌕

『これだけは知っておきたい年中行事の常識67』 長沢 ヒロ子／編著 一藝社 2018年(386.1-ナ)

『宇宙を回す天使、月を飛び回る怪人』 エドワード・ブルック=ヒッチング／著 関谷 冬華／訳

日経ナショナルジオグラフィック社 2020年(440.2-ブ)

『月のきほん』 白尾 元理／著 誠文堂新光社 2017年(446-シ)

『家族でごはん12か月』 野口 真紀／著 新星出版社 2020年(596-ノ)

『かぐや姫と菅原道真』 系井 通浩／著 和泉書院 2019年(913.3-イ)



イベントのお知らせ

*イベントに参加される方へ せきが出る場合はマスクの着用をお願いします。

毎週木曜日 もくもくのもり

日 時： 9月5・12・19・26日
10:30~10:50
場 所： おはなしのへや
内 容： 紙芝居、絵本の読み聞かせ、手遊びなど
対 象： 0~3歳と保護者
定 員： 30人

第1日曜日 日曜朝の読書会

日 時： 9月1日(日) 10:00~12:00
場 所： 集会室
内 容： おすすめ本を持ち寄り、歓談しながら
知を共有します
対 象： 子どもから大人まで
定 員： 15人

第2・第4土曜日 おはなし会

日 時： 9月14・28日 10:30~11:00
場 所： おはなしのへや
内 容： おはなしと絵本の読み聞かせ
対 象： 4歳~小学生
定 員： 20人



アーヴィンさんのえいご de おはなし会

日 時： 9月21日(土)
14:00~14:30
場 所： おはなしのへや
内 容： 加古川市国際交流員アーヴィンさんが
英語で絵本の読み聞かせを行います
対 象： 子どもと保護者
未就学児は保護者同伴
定 員： 20人

申 込： 9月7日(土) 10:00~
窓口または電話にて受付
本人または家族からに限ります
※次回は10月19日(土)に開催予定です。
詳細はポスター、ちらしでお知らせします。
どうぞお楽しみに!!



第2土曜日 わくわくえほんのかい

日 時： 9月14日 15:00~15:30
場 所： おはなしのへや
内 容： 絵本の読み聞かせなど
対 象： 4歳~小学生と保護者(子どものみ可)
定 員： 20人

2024年9月

休館日 … 開館時間 … 9:30~20:00

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|--------------------------|-------------------------------|---------------------|----|---|--------------------------|--|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| 日曜朝の読書会 10:00 | | 休 | | もくもくのもり 10:30 じぶんだけのぼうしを 作ろう! 申込開始 | | |
| 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| 親子で体操& おはなし会 10:30 | 臨時休館日 | 本の修理 10:00~12:00 | | もくもくのもり 10:30 | | おはなし会10:30 わくわくえほんのかい 15:00 |
| 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| ネイチャークラブ 10:30 | ハープ スタンプラリー 11:00~14:00 | 休 | | もくもくのもり 10:30 | | アーヴィンさんのえいご deおはなし会 14:00 じぶんだけのぼうしを 作ろう! 13:00 |
| 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| 大人のための 朗読会 14:00 | | 本の修理 10:00~12:00 | | もくもくのもり 10:30 | 大人のための おはなし会 10:30 | おはなし会 10:30 |
| 29 | 30 | | | | | |

その他のイベント

親子で体操&おはなし会

日時：9月8日（日）10：30～11：30
場所：ウェルネスセンター スタジオ2
内容：図書館スタッフによる絵本の読み聞かせと、ウェルネスセンター講師によるボールなどを使った親子体操
対象：2～4歳と保護者
定員：15組
※1組2人まで（子ども1人、保護者1人）
申込：図書館窓口または電話にて受付
本人または家族からに限ります

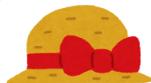
ハーブスタンプラリー

日時：9月16日（月・祝）
11：00～14：00
場所：ウェルネス棟休憩スペース・図書館
内容：ウェルネスパーク内で収穫したラベンダーなど、ハーブを使用したポプリ作り体験に参加して図書館で本を借りると、プレゼントがもらえます！
対象：どなたでも



じぶんだけのぼうしを作ろう！

日時：9月21日（土）13：00～15：00
場所：セミナールーム
内容：絵本をモチーフに、画用紙や花紙で帽子を作成します。
対象：4歳～5歳と保護者
定員：15組（子ども1人、保護者1人）
参加費：500円（当日徴収します）
申込：9月5日（木）10：00～
図書館窓口または電話にて受付
本人または家族からに限ります



大人のための朗読会

日時：9月22日（日）14：00～（開場 13：30）
場所：セミナールーム
内容：「みどりの会」による朗読を楽しみます
対象：16歳以上
定員：50人（当日受付、先着順）
予定作品：「割り切れないチョコレート」
（『タルト・タタンの夢』より）
近藤 史恵 著 他

大人のためのおはなし会 ～ストーリーテリングを楽しもう！～

日時：9月27日（金）10：30～11：00
場所：図書館2階 集会室
対象：16歳以上（子どもの入室不可）
定員：15人（先着順）
申込：9月6日（金）10：00～
図書館窓口または電話にて受付



《臨時休館のお知らせ》

9月9日（月）は、加古川総合文化センターの電気設備点検により、中央図書館にあるシステムサーバーが停止します。そのため加古川市内4図書館（室）とも休館します。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

なお、加古川ウェルネスパークの他の施設は通常通り開館しております。

| | 書名 | 著者名 | 予約件数 |
|-----|--------------------|----------|------|
| 1位 | 成瀬は天下を取りに行く | 宮島 未奈/著 | 323件 |
| 2位 | クスノキの女神 | 東野 圭吾/著 | 263件 |
| 3位 | あなたが誰かを殺した | 東野 圭吾/著 | 224件 |
| 4位 | 成瀬は信じた道を行く | 宮島 未奈/著 | 215件 |
| 5位 | ブラック・ショーマンと覚醒する女たち | 東野 圭吾/著 | 185件 |
| 6位 | 風に立つ | 袖月 裕子/著 | 174件 |
| 7位 | 星を編む | 凧良 ゆう/著 | 172件 |
| 8位 | 俺たちの箱根駅伝 上 | 池井戸 潤/著 | 163件 |
| 9位 | 汝、星のごとく | 凧良 ゆう/著 | 152件 |
| 10位 | 俺たちの箱根駅伝 下 | 池井戸 潤/著 | 145件 |
| 10位 | 変な家 2 | 雨穴/著 | 145件 |
| 12位 | 水車小屋のネネ | 津村 記久子/著 | 142件 |
| 13位 | ツミデミック | 一穂 ミチ/著 | 129件 |
| 14位 | 頭のいい人が話す前に考えていること | 安達 裕哉/著 | 127件 |
| 15位 | 書いてはいけない | 森永 卓郎/著 | 124件 |
| 15位 | スピノザの診察室 | 夏川 草介/著 | 124件 |
| 17位 | 定食屋「雑」 | 原田 ひ香/著 | 113件 |
| 18位 | あいにくあんたのためじゃない | 柚木 麻子/著 | 110件 |
| 19位 | 変な家 [1] | 雨穴/著 | 109件 |
| 20位 | キレイはこれでつくれます | MEGUMI/著 | 106件 |

★今月のPICK UP!★

13位『ツミデミック』 一穂 ミチ/著

第171回直木賞受賞作品。

コロナ禍で犯罪を犯したり、巻き込まれた人々の

人間模様や社会の様子がちりばめられた、6作の短編集です。

図書館窓口、館内 OPAC、図書館ホームページから予約することができます。

十三夜の名月

月見といえば、十五夜が一般的ですが、かつてはこれとは別に、旧暦9月13日にも月見をする習慣がありました。これは「十三夜」と呼ばれるもので、中国から伝わった十五夜とは違い、日本独自の風習とされています。

中国では円い月を愛でるのに比して、日本ではいろいろな形の月を眺めます。これは日本人がかならずしも完全な形を愛するのではないことも関わっているようです。

そして十五夜のあとに行うので、「後（のち）の月」、豆や栗を供えることから「豆名月」「栗名月」ともいわれています。

十五夜の月見をしたら、のちの十三夜も月見をすることが習わしです。十五夜だけだと「片見月」とされ、縁起が悪いと考えられるためです。

また、十五夜と十三夜の両方を祝うのは、里芋の収穫が終わっても、豆や栗の収穫までしっかりと畑仕事を終えるように、また収穫儀礼に手抜きがないようにするためにともいわれています。



『旧暦から学ぶ季節の行事』
宝島社 2013年 (386.1-キ)

今月のハーブ： バタフライピー



*東南アジア～インド原産のマメ科の一年草です。

*鮮やかな青花で、ドライにしても青色を保ち続けるのが特徴です。

*一日花なので、咲いたら摘んでドライにして利用するようにします。

*ドライにした花は、水でもお湯でも青色がよく出るので、エキスをつかってジュースやアルコールで割って飲んだり、寒天やゼラチンで固めてサラダやスイーツに利用して楽しめます。

*ウェルネスパークのハーブの丘に植えられています。

参考『育てて生かす ハーブで楽しむ庭づくり』 2020年 成美堂出版(617.6-ハ)

